

伊勢原市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況

区分	令和元年度～令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	56,923,000	17,208,000	74,131,000	100%	
譲与額(円)	56,923,000	17,208,000	74,131,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林管理事業	1,390,400	1,123,000	森林病害虫(ナラ枯れ)の被害状況の調査業務を行い、人的被害が発生しそうな被害木について防除業務を行った。
	林業用施設維持管理費	2,008,600	1,938,000	林道や作業道における、崩落土除去、側溝清掃、草刈り、路面清掃等の維持修繕を行った。
	森林管理事業	4,125,000	4,100,000	市内の水源の森林エリア外の市街地や農地に近接する森林整備を行う事を目的に、整備(間伐、除伐など)の優先度や森林の現況、森林所有者情報等の把握のための調査を行った。
	普通財産樹木伐採業務	1,144,000	1,140,000	市有林の傾斜地部分に植生する広葉樹の伐採を行った。
木材利用および普及啓発	林業振興一般事務費	259,600	257,000	間伐材を活用して、カウンターの木質化を図り、庁舎に来られた方へ木材活用の普及啓発を行った。
	ハイキングコース整備事業	400,000	400,000	洪田川河畔法面の土砂流出等を防止するため、間伐材活用して土留め修繕を行いました。
	平成大山講プロジェクト推進事業	498,520	450,000	木材を活用して、市内ハイキングコース(聖峰・高取山登山道)の丸太階段等の修繕を行った。
	小学校運営事務費	5,018,200	5,000,000	市内の小学校に地域材を活用した木製机と椅子の導入を行った。
	中学校運営事務費	2,860,000	2,800,000	市内の中学校に地域材を活用した木製机と椅子の導入を行った。
合計		17,704,320	17,208,000	

■今後の主な活用計画

森林整備

- ・林道の維持管理
- ・市街地や農地に近接する森林の整備

木材利用および普及啓発

- ・地域材を使用した什器の導入
- ・地域材を使用した小中学校の机・椅子の導入